

牛窓神社御本殿再建二百年記念事業 御協力のお願

牛窓地区出身の皆さん、牛窓をこよなく愛する皆さん、牛窓神社の神々と奇しく御神縁に結ばれた全国各地の皆さん、日本人として神社に寄せる思いを大切になさっておられる敬神の念極めて下さる事業所経営者の皆さん、このたびは突然の御無理を蒙ってお願い申し上げます。御容赦ください。さて、地元牛窓地区はもとより、県内外、全国各地の多くの入道からも一生を力の源泉「心の拠り所」として篤き祈り心を寄せていたたいです。牛窓神社は、いつの時代も港町牛窓町の総鎮守として、「神功皇后伝説」を伝承して、古代の森に輝く御神徳の御宮居であり、御祭神は多くの入道の日々の暮らしをわけへだて無くお守りくださる、それは大きな御神威を御持たれた優しく温かな神様です。

万葉の昔から今に至るまで、全国各地の入道の祈り心に感えて、牛窓神社の神々は、人生という長き旅路の安心・安全をしっかりとお守りくださっておられるのです。さて、この様な神社の悠久の歴史の流れの中で、瀬戸内市の重要文化財に指定されている現在の御本殿が、遠く江戸時代の文化九年（一八一二）に再建されてより今年で丁度二百年という大きな節目の年を迎えました。

このたびは元々御本殿再建二百年というめったにない巡り合わせを多く受け止めて、牛窓神社では、「記念事業実行委員会」を結成し、「神社百年の大計の為左記のとおり記念事業を行うこと」を計画致しました。このたびの計画は、先入達の定跡を踏襲して、次の時代にかけてがえの無い確かな歴史と伝統と貴重な文化財を、そして何よりも命を生かす私達の心を引き継いでいく為に、関係者が長年わたってあたためて参りました懸念の改修・整備事業の数々であります。

この事業の実地に当たり、少子高齢化・人口減少の時代の荒波の中でも牛窓地区在住の氏子の皆さんが、真心のこもった御浄財を快く寄進され精一杯の努力をしてくださっていますが、その力のいさゝか及ばざる所は、牛窓及び牛窓神社に心を寄せられた全国各地の多くの入道の善意を力と仰いで御協賛を呼びかけさせていただいて、ふるさとのお宮を守らんとする氏子一同の懸命の努力をぜひ応援していただきたいと存じます。

これまでもそしてこれからも、牛窓神社の神々は、未来永劫に亘って万人の心の拠り所でありつづけています。大切な節目の年に全国各地の善男善女の皆様の善意の積み重ねをいただいで、神社の確かな歴史の歩みに新たな一ページを加える事が出来れば、宮司としてまた神社関係者としてこんなにも有り難いことはないと思っております。

どうか、御神縁に深く結ばれた町内外、全国各地の皆様、私共の誠意を是非お返取りくださり、牛窓神社御本殿再建二百年の記念事業完遂に深い御理解と御協力を是非ともお寄せくださいます様よろしくお願い申し上げます。

追伸
※新しい時代の流れの中、今後、益々牛窓地区の活性化が進展して参り、早晚牛窓神社の年間運営にも困難が生じるご様子がございます。

牛窓神社が歴史的品物を保つ一年間活動を経ていく為には、時間的かつ金銭的の確保が必要で、現在は全額地元の入道の方々の御協力のみにてまかなわれてはいますが、この状態にも限界があります。近い将来、牛窓神社の維持運営と、神威寄附の形態を将来にわたって持続する為、低利「牛窓神社聖職者の金」の結成の必要性が痛感されます。皆さまには、来るべき時に宜しく御協力の程、心からお願ひ申し上げます。

記念事業実施計画（大要）

主たる事業の内容

- 一、牛窓海水浴場に立つ、天保二年（一八三一）建立の第一鳥居の修復
- 一、昭和十五年以来葺き替えていない社殿（神饌所・奏楽所）の瓦の葺き替え
- 一、高齢化に対応する為、釣殿及び拝殿の段差解消、寒さ対策の為に格子戸等改築
- 一、水年の風雪に耐えて放置できない陸神門の随神像一对の彩色復元、修理
- 一、年とともに色あせてきた貴重な絵馬「半若丸と舟慶の図」の復元模写、等
- 一、単社会の進展にともない裏参道の拡幅、土目色の舗装、大雨対策として境内の水はけ改良
- 一、施設の老朽化による境内のお手洗いの改築（水洗化）

募金目標額 二千三百万円

募金の額 町内の氏子の皆様（個人） 一口二万円を目安に定分の御芳志

町外の皆様（個人） 一口三万円、五千円、一万円、一万円以上を目安に定分の御芳志

募金期間 平成二十四年九月一日から工事完成まで

町内の皆様 戸別訪問

町外の皆様

郵便振替 銀行・信用金庫振込み郵便、直接持参
郵便振替（同封別紙のとおり）

中国銀行 牛窓支店

普通 1165214 牛窓神社 代表役員 岡崎義弘

備前信用金庫 牛窓支店 普通 0214745 牛窓神社 代表役員 岡崎義弘

工事期間 平成二十五年度を中心として前後三か年の予定
事務処理の関係上、なるべく同封の郵便振替用紙を二使用ください。

附記

町内外を問わず御協力いただきました皆様のお名前は、事業完成後に配布予定の報告書に掲載させていただきます。また一口二万円以上の御方については銅板に銘記して永久保存させていただきます。

以上、敬神の念極めて下さる皆様におかれましては、全国の神社の神々（八百万神、天神地祇）にも通じる「心の野原」を、是非なさっていただきたいと切望致します。

なお、本末ですと皆様方に親しく拝肩の上、心からお願ひ申し上げるのが本意でございますが、突然の封書もらましての御願ひとなりましたこと、思しからず御了承くださいませ。

平成二十四年 壬辰戌

牛窓神社御本殿再建二〇〇年記念事業実行委員会
 宮 司 岡崎義弘 相談役 炭田幸郎
 氏子総長 上野武志 外 委員 一同
 総 務 服部弘平
 服部 恒 盛
 高 畑 日出夫